

「ジルコニア」という素材を  
耳にしたことはありませんか



ヒロデンタル  
クリニック  
粕谷 寛 理事長

最近、歯科治療の中で「ジルコニア」という素材について耳にしたことはありませんか？これは非常に優れた特性を兼ね備えた素材で、最新の治療素材として使われる機会が非常に増えてきています。

ジルコニアは、人工ダイヤモンドとして名前を聞くかと思いますが、身近なところでは白いセラミック製の包丁。以前はスペースシャトルの一部としても使用されてきました。

ジルコニアは腐食にも強く、体にも馴染むことから医療分野でも広く使われ、歯科の審美性の高い治療の素材としても注目を集めています。ジルコニアを使用することで、従来のセラミックでの強度の心配がなくなり、奥歯や複数歯の連結されたブリッジなど使用範囲が大幅に広まりました。メリットとしては

- ・透明度が高く、自然の仕上がりになる
- ・金属、セラミックよりも硬くとても丈夫である
- ・金属アレルギーの生じない材料である
- ・着色汚れがつきにくく、変色のない材料である

デメリットとしては

- ・歯を削る量が多い
- ・保険診療ではない
- ・絶対に割れない素材ではない

ジルコニアは従来の素材に比べ優れた素材であることは確かですがデメリットがないわけではありません。治療前にしっかりと説明を受け納得してから治療を始めましょう。